平成25年度　事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	生徒指導の充実・強化								継続
コード	24	－	90	－	01	－	00	予算事業名	生徒指導の充実・強化
担当部署	学校教育部		教育指導課		生徒指導担当			予算事業コード	会計 10 款 10 項 01 目 02

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け（太枠内）　位置付けなしの場合

法令による実施義務　義務ではない

基本目標(章)	2章	学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち	実施計画事業名	生徒指導の充実・強化
方向性(節)	2節	個性を活かす学校教育の推進	個別計画等の名称	なし
施策	1	豊かな人間性をはぐくむ教育の推進		
細施策	2	生徒指導の充実・強化	当事業に関連する事務事業	なし
事業実施の根拠となる法令・条例等	川越市小中学校児童生徒健全育成事業「スクールボランチ」実施要綱　川越市社会体験事業実施要綱			

2. 事業の目的と概要

事業の目的（誰・何を対象に、何のために実施するのか）	各市立小・中学校児童生徒を対象に、相談活動やきめ細かな学習支援、体験活動を実施することで、非行・問題行動の未然防止や早期解決を図るとともに、豊かな人間性をはぐくむ教育を推進する。
事業の概要（活動内容、実施手段・方法など）	4月上旬から3月下旬までの期間、配置申請のあった市立小・中学校の中から教育委員会が総合的に判断し、生徒指導推進員（スクールボランチ）を配置し、学校における生徒指導体制の充実と児童生徒一人一人への適切な指導を図ります。

3. 実施にかかるコストと実績

（単位:千円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		14,997	14,741	14,741	14,681	15,744	
（25年度予算額大幅増／減の理由）							
事業費	A	13,855	14,342	13,874	15,104	15,744	15,620
人件費	B	0	0	0	0	0	0
総コスト（C＝A＋B）		13,855	14,342	13,874	15,104	15,744	15,620
正規職員（1年間の従事人数）							
臨時職員（1年間の従事人数）							
国県支出金	D	0	0	0	0	0	
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	
市の財政負担（＝C－D－E）		13,855	14,342	13,874	15,104	15,744	15,620

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
活動	スクールボランチ全体の延べ配置日数	日	2,317	2,394	2,546	2,787	2,800	26年度	2,900
	指標の定義・説明		スクールボランチ×配置日数						
活動	社会体験事業実施率	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	26年度	100.0
	指標の定義・説明		実施校数÷市内学校数						
活動	生徒指導に関する研修・委員会の実施回	回	6	6	6	6	6	26年度	6
	指標の定義・説明		研修会・委員会の実施回数						
成果	中学校の不登校出現率	%	3.3	2.6	2.6	2.4	2.4	26年度	2.4
	指標の定義・説明		不登校生徒数÷市内中学校生徒数						
指標に基づく評価			スクールボランチは、平成22～24年度において、30校以上に配置することができた。社会体験事業では、実施率100%を維持しているが、さらに事前事後の指導を充実させることが課題である。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1) 現在の課題と状況	有効性に課題			

スクールボランチに関しては、生徒指導上の問題の多様化・複雑化・低年齢化により、配置を希望する学校が年々増加しているが、一部の希望校には配置することができていない。

(2) 比較参考値（他市での類似事業の例など）

教科指導や生徒指導などに対応する臨時指導員を配置している自治体がある。

(3) 事業を廃止・縮小したときの影響

市内小・中学校における生徒指導上の問題が増加し、学力の低下やいじめ・不登校の増加につながる懸念がある。

平成25年度事務事業評価　方向性提示シート

<table>
<tr><td colspan="3">所管部署</td><td colspan="2">学校教育部</td><td colspan="2">教育指導課</td><td colspan="2">生徒指導担当</td></tr>
<tr><td colspan="3">事務事業名称</td><td>24</td><td>90</td><td>01</td><td>00</td><td colspan="3">生徒指導の充実･強化</td></tr>
<tr><td rowspan="3">今後３年間の方向性</td><td>25年度</td><td>拡　充</td><td colspan="6">上記の事業は、第三次川越市総合計画（実施計画）の中でも重点事項として示されている。いじめや不登校、児童生徒による非行問題行動の課題解決に向け、学校からの配置要望は年々増大しており、これらに対応するためにもスクールボランチの配置校の拡大を図る。</td></tr>
<tr><td>26年度</td><td>拡　充</td><td colspan="6">上記の事業は、第三次川越市総合計画（実施計画）の中でも重点事項として示されている。いじめや不登校、児童生徒による非行問題行動の課題解決に向け、学校からの配置要望は年々増大しており、これらに対応するためにもスクールボランチの配置校の拡大を図る。</td></tr>
<tr><td>27年度</td><td>拡　充</td><td colspan="6">上記の事業は、第三次川越市総合計画（実施計画）の中でも重点事項として示されている。いじめや不登校、児童生徒による非行問題行動の課題解決に向け、学校からの配置要望は年々増大しており、これらに対応するためにもスクールボランチの配置校の拡大を図る。</td></tr>
</table>